

平成26年度 坂出市教育委員会点検・評価報告書

平成27年8月3日
坂出市教育委員会

I. 目的及び制度の概要

教育行政の効果的推進と市民への説明責任を果たすため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会が毎年その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検・評価を行うものであり、その結果に関する報告書を議会に提出し、公表するものです。

II. 点検・評価の方法

平成26年度における教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検・評価を実施しました。この点検・評価に際しては、学識経験を有する者の知見の活用を図るため、「坂出市教育評価委員会」を平成27年8月3日に開催しました。

III. 教育委員会活動の概要

坂出市教育委員会では、主体的で市民に信頼され開かれた教育委員会を目指し、平成26年度において以下の活動を行いました。

1. 委員構成

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第5項の規定により教育委員に保護者が含まれるようにすることが義務付けされ、平成20年9月29日に坂出市教育委員会委員の定数に関する条例を定め、委員定数を5名から6名としましたが、平成21年12月31日をもって2人の委員が任期満了を迎えるに当たり、後任委員を検討する中で新たに選任する委員を1名とし、平成22年1月1日に坂出市教育委員会委員の定数に関する条例を廃止して法定数の5名にいたしました。平成26年6月定例教育委員会において、澤井静芳氏を教育委員長に、斉藤恵子氏を委員長職務代理者に再任しました。平成27年3月31日現在の委員構成は次のとおりです。

坂出市教育委員会

委員長

委員長職務代理者

委員

委員

教育長

澤井 静芳

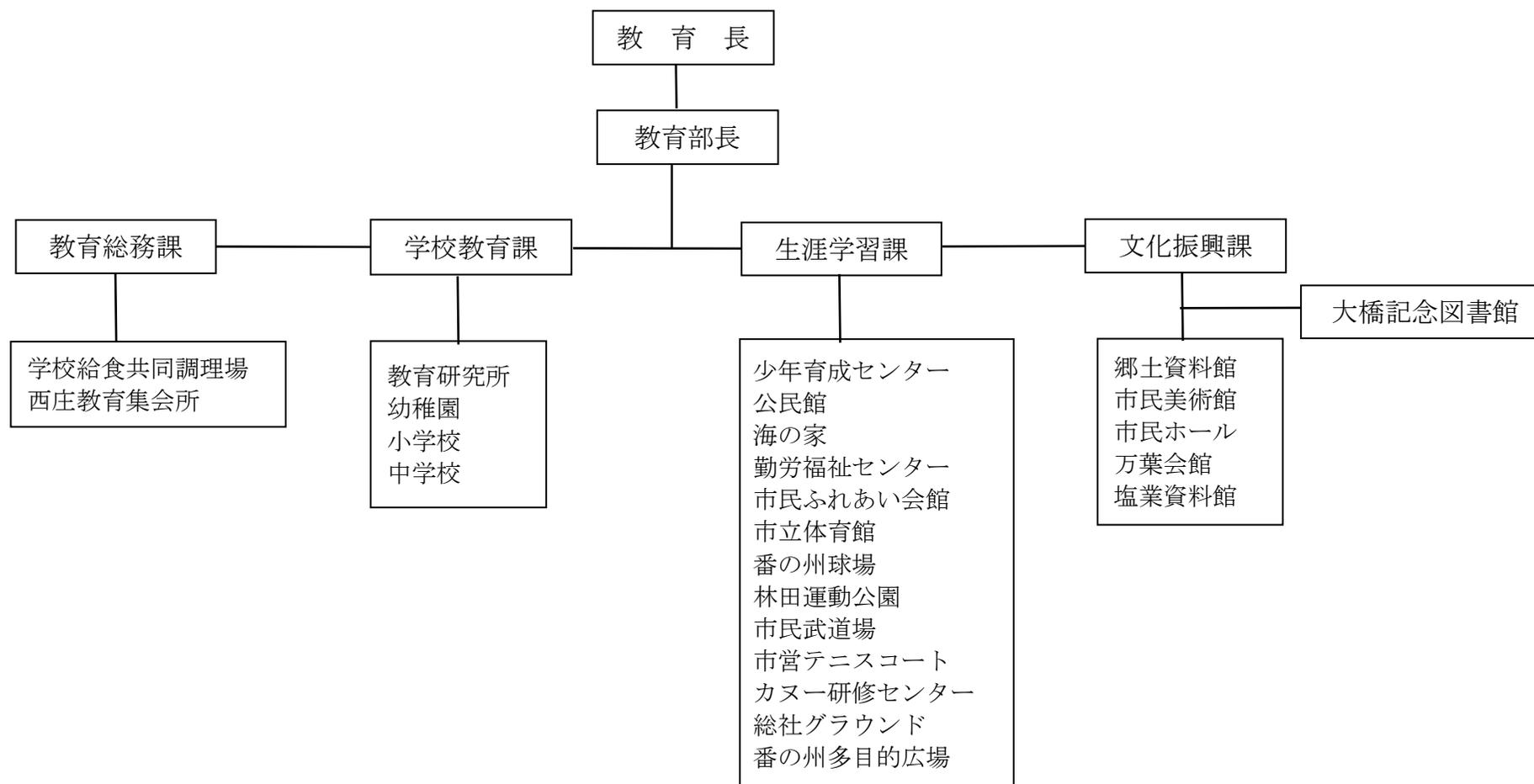
斉藤 恵子

高尾 正彦

中橋 孝彦

三好 康弘

2. 教育委員会事務局の組織図



3. 教育委員会会議の開催状況

会議は、原則として毎月1回定例会を、また必要に応じて臨時会を開催しており、平成26年度は合計14回開催いたしました。

教育委員会定例会	12回開催	議案115件	報告43件□
教育委員会臨時会	2回開催	議案 2件	報告 1件

4. 教育委員会のその他の活動

①学校訪問

市立幼稚園7園，小学校12校，中学校6校を対象として全て訪問することとしており，6月5日から12月3日の間で全ての校園を訪問しました。

実施月	訪問校・園
6月	林田小学校(5日)，松山幼稚園(6日)，白峰中学校(11日)，東部中学校(12日)，加茂小学校(25日)，金山小学校(26日)
7月	坂出中央幼稚園(1日)，松山小学校(4日)，川津幼稚園(9日)，府中幼稚園(11日)，瀬居幼稚園(16日)
9月	加茂幼稚園(9日)，櫃石小・中学校(10日)，瀬居中学校・小学校(17日)，坂出小学校(24日)，府中小学校(25日)，岩黒小学校・中学校(29日)
10月	坂出中学校(1日)，川津小学校(8日)，林田幼稚園(23日)
11月	東部小学校(20日)
12月	西庄小学校(3日)

②香川縣市町教育委員会連絡協議会委員研修会

日 時 平成26年10月17日 午前9時～12時
場 所 香川県社会福祉総合センター 7階第一中会議室(高松市)
出席者 教育委員長・委員2名・教育長
研修内容 ・新しい教育委員会制度の対応について
・講話「教育行政上の当面する課題について」
文部科学省大臣官房審議官

③市長との懇談会

日 時 平成27年1月15日 午前9時45分～11時
場 所 本庁舎2階応接室
出席者 教育委員長・委員3名・教育長
懇談内容 平成27年度予算における市長への予算要望・意見書の提出

④視察研修

視察については平成25年度より隔年ごととしており，平成26年度は実施。

視察日 平成26年11月5日・6日
場 所 奈良県奈良市，京都府京田辺市
出席者 教育委員長，委員2名，教育長，事務局職員1名
研修事項 奈良県奈良市・・・小学校における英語教育の取り組み
京都府京田辺市・・・教育現場におけるコミュニティスクール(学校運営協議会)について

⑤その他教育委員が関わる活動

4月	年度当初校園長会議
5月～6月	幼・小中学校春季運動会
9月	幼・小中学校秋季運動会
10月	幼・小中学校秋季運動会，水のフェスティバルin府中湖，教育功労者表彰
11月	まなとピアフェスティバル
1月	成人式，瀬戸大橋駅伝競走大会
3月	幼稚園卒園式，小中学校卒業式

IV. 重点目標ごとの評価と事業評価の結果

次ページ以降に，項目ごとの各課の取組状況について，重点目標に対する評価と事業評価シートを掲載しています。

●自己評価基準について

区分	評価内容
A (達成)	計画通りの成果が得られた。
B (ほぼ達成)	概ね計画の目標は達成できた。
C (課題有り)	課題を残し，目標も十分達成できなかった。
D (達成していない) (課題多い)	課題が多く，具体的成果がなかった。

第4次坂出市総合計画施策体系

市の将来像

瀬戸内の交流拠点 活力とふれあいの坂出

まちづくりの基本目標

- 1 ともに担う ～競い合い，助け合うまちづくり～
- 2 ともに守る ～安全で安心なまちづくり～
- 3 ともに支える ～健康で，思いやりあふれるまちづくり～
- 4 ともに育む ～豊かな心と文化のまちづくり～

(1) 生涯学習の充実

- ①生涯学習の推進組織の充実 ②グループの育成とリーダーの養成
- ③生涯学習施設の整備 ④図書館活動の充実 ⑤健全な青少年の育成

(2) 学校教育の充実

- ①幼児教育の充実 ②幼児教育の環境づくり ③教育内容の充実 ④指導力の向上と指導体制の充実
- ⑤地域との連携強化 ⑥特別支援教育の充実 ⑦教育施設・設備の充実

(3) 人権・同和教育の推進

- ①学校教育における人権・同和教育の推進 ②社会教育における人権・同和教育の推進
- ③人権・同和教育指導者の育成

(4) 文化・スポーツの振興

- ①芸術・文化活動の振興 ②文化財を生かしたまちづくり ③スポーツの振興

(5) 国際交流の推進

- 5 ともに築く ～なごみとゆとりを感じるまちづくり～
- 6 ともに興す ～地域の特性と資源を生かしたまちづくり～

(1) 生涯学習の充実

① 生涯学習の推進組織の充実

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
1	女性セミナー	生涯学習課	高齢化社会を迎え、長い人生を自分らしく豊かに、いかに生きるかについて、楽しく学習する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「笑いある人生・心にユーモアを！！」 ・「日本誕生！！この国を造った神々の物語」 ・「いのち支える言葉の力」 ・「おはなしコンサート～星野富弘を語る～」 ・「上手に生きよう！！」 ・「さわやかな人間関係を求めて」 ・「野球部員、演劇の舞台に立つ」 ・「暑さに負けないで体を動かそう！」 (3B体操) ・ふるさと探訪「世羅高原ほか」「少林寺・琴平ほか」 ※ 計 講演8回、現地学習2回 合計10回	A	A	充実 参加者は年々増加傾向にあり、事業開催に支障をきたすことも予測されるが、参加希望者の期待に応えられるよう内容等の更なる充実を図っていく。
2	中央公民館市民講座	生涯学習課	生涯学習を充実させることによって、市民が学ぶ喜びを感じられるような場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとの民謡：557名 ・漢字書道：533名 ・リトミック：243名 ・女性料理：446名 ・男性料理：423名 ・ヨガ：187名 ・籐工芸：102名 ・げんだい書：297名 ・水墨画：181名 ・山野草：326名 ・陶芸：238名 ※計：3,533名 ※11講座で、前・後期各10回開催し、1講座50,000円の報酬及び料理の講師助手には、40,000円の報酬を支出（講師との区別）	A	A	充実 中央公民館はイオンへ移転し4年が経過し、駐車場が利用しやすいなど受講者は増加している。受講者のニーズを把握する中で新たな講座を追加するなど、今後も講座の充実を図っていく。

3	働く女性の家講座	生涯学習課	働く女性を対象に、女性のたしなみと教養など資質の向上を図ることを目的とした学習の場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ハーブ109名 ・ちぎり絵395名 ・手編み62名 ・煎茶と礼法73名 ・エアロビクス、ヨーガストレッチ754名 ・カントリークラフト159名 ・着装とマナー130名 ・英会話201名 ・フォークダンス171名 ・フラダンス311名 <p>※10講座で、前期と後期の延受講者数2,365名。 講師料1講座50,000円×20講座、一日講座5,000円×3回(千支15名、おひなさま4名、うちわ3名)</p>	A	A	<p>充実</p> <p>各講座の内容については、広く学習の場の提供ができています。しかし、各講座は長期間開催されてきているものが多く、今後は既存講座の内容の見直しや、新たな講座を追加するなど充実を図っていく。</p>
---	----------	-------	---	---	---	---	---

② グループの育成とリーダーの養成

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
4	婦人団体育成	生涯学習課	婦人団体連絡協議会の目的は、女性の教養を高め、生活の刷新を図るとともに地域社会の発展と福祉を増進することに努め、あわせて会員相互の親睦を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 婦人団体指導者研修会 ・ 各地区における子どもやお年寄りの見守り ・ 生活文化展&防災フェスタ ・ 地区敬老会 ・ 日赤活動 ・ 市の行事の手伝い ・ その他数多くのボランティア活動 	A	A	<p>充実</p> <p>市の行事や研修会への参加また、市における各種協議会等の代表を務めるなど、幅広く活躍しているところである。しかしながら、近年、各地区婦人会の会員が減少していることから、魅力ある婦人会活動を行い、会員の確保に努める。</p>

③ 生涯学習施設の整備

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
5	図書館施設整備事業	文化振興課 図書館	すべての人が安心安全に図書館を利用しやすいように、施設の整備を行う。	施設全体の維持管理を行う。利用者用のインターネット端末等、更新が必要な機器を計画的に買い替える。	B	B	充実 耐震診断の結果、建物の耐震性能が十分であることが確認できた。しかし、非構造物の耐震性について指摘されたところもあり、今後緊急性のあるところから改善を図っていく。 また、先進的な電子機器等の導入を検討していく。

④ 図書館活動の充実

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
6	資料収集事業	文化振興課 図書館	いつでも、どこでも、誰でもが、暮らしに役立つ様々な情報提供サービスを受けられるようにするとともに、本と人、人と人が出会うことで地域のコミュニティを活性化し、市民の行政参加を促進し、本を仲立ちにした子育て支援やまちづくりに役立つ。	地域の情報拠点として、多様な市民の要求に応えられるように図書、記録、その他必要な資料を収集し、整理し、保存に努める。特に地域資料や行政資料に関しては、郷土資料として積極的に収集し、永年保存する。	A	A	充実 多様な市民の要求に応えられるように図書、記録、その他必要な資料を収集、整理し、保存に努めていく。 地域に伝わる昔話等の資料化を進め、保存に努めていく。
7	情報提供事業	文化振興課 図書館	いつでも、どこでも、誰でもが、暮らしに役立つ様々な情報提供サービスを受けられるようにするとともに、本と人、人と人が出会うことで地域のコミュニティを活性化し、市民の行政参加を促進し、本を仲立ちにした子育て支援やまちづくりに役立つ。	様々な機関と連携して幅広い情報提供を行う。 特集コーナーを設けて、利用者が選びやすい資料展示を行う。	A	A	充実 多様な市民の要求に応えるため、関係機関と連携し相互貸借等を活用するなど情報提供サービスの充実に努めていく。

8	広報・啓発事業	文化振興課 図書館	図書館の利用を促すための広報活動を行う。パネル展示や行事を開催し、読書啓発活動を行う。	新聞、テレビ、ラジオ等のマスコミやホームページを活用して読書啓発活動に努める。関係機関との連携等、様々な方法により情報提供を行う。	A	A	充実 ホームページの充実を図り、市民にわかりやすい情報提供に努めていく。
9	子ども読書活動推進事業	文化振興課 図書館	すべての子どもが、いつでも、どこでも本と接することができる環境整備を行う。行事を開催することで、子どもと本を結びつける。子どもの成長に関わる、様々な人や組織が連携して読書活動の推進に努める。	坂出市子ども読書活動推進計画に基づき、学校や関連部署と連携しながら子どもの読書機会の提供、保護者への啓発活動を行う。ボランティアと連携して行事を開催するとともに、ボランティアの資質向上のための育成講座を行う。	A	A	充実 ボランティア活動と連携した行事を充実するなど、市民参加の図書館運営に努めていく。
10	学校連携事業	文化振興課 図書館	各学校及び公共図書館の資料の有効活用を図る。	公共図書館と連携した学校図書館の機能強化支援及び司書教諭や担任と共同した学校図書館の活用に関する支援を行う。	B	A	充実 全小学校の読書環境整備を進め、ネットワークによる相互貸借を活用した学習資料の有効活用と効率的な予算活用を進めていく。

⑤ 健全な青少年の育成

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
11	放課後子ども教室推進事業	教育総務課	小学校において、放課後や週末に小学校や地域の公民館などを活用して、子どもたちの安全・安心な居場所を設けるとともに、地域の方々の参画を得て、子どもたちと地域住民との交流活動の取り組みを実施することで、心豊かな育成環境づくりの推進を図る。	金山小学校においては、平成21年度より運営委員会において講座内容を検討し、小学校の全学年を対象とした「居場所づくり」として、各講座を開催している。また、平成26年度より新たに西庄地区において実施することができた。	A	A	充実 現在実施している金山地区及び西庄地区の事業を継続するとともに、新たな地区での事業展開について検討をしていく。
12	放課後児童健全育成事業（仲よし教室）	教育総務課	保護者が就労等により昼間家庭にいない、小学校に就学している1年生から3年生及び弟妹が仲よし教室に通う4年生までの児童に対し、放課後等に適切な遊び・生活の場を確保することにより、児童の健全な育成と子育て支援の充実を図る。	昭和48年度に旧西部小学校に設置して以来、順次、設置校を拡大し、平成26年度では8校において11教室を開室している。平成23年度からは、保護者のアンケート調査結果をもとに、利用時間を延長するとともに有料化を行った。有料化については、他市より低廉にしている。また、子ども・子育て支援新制度に対応するため、庁内で検討を重ね、教育委員会としては「坂出市仲よし教室条例」を制定し、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定め、平成27年度からの新制度への対応を図る。	A	A	充実 坂出市仲よし教室条例に基づき、対象年齢を順次引き上げるとともに、今後も指導員、支援員の適正配置に努め、教室の環境整備を図っていく。
13	わくわく！さかいでっこ探けん隊	生涯学習課	土曜日（休日）の過ごし方の一つとして、子どもたち（親子）の学習の場及びともに汗を流す場を提供する。他の学校へ通う子どもたちとの出会いもあり、学校とはまた違う体験ができ、新たなものへの知識欲、人への思いやり、郷土愛など身につける。	<ul style="list-style-type: none"> ・手作り工作系 5回 ・食育系 4回 ・運動系 2回 ・ちぎり絵 2回 ・科学教室 1回 ・現地学習（犬島、岡山）2回 全16講座（前期4回、夏休み5回、秋期4回、後期3回）	A	A	充実 毎年、参加者も多く大変好評を得ている。それだけ休日の子どもたちの学習や体験の場のニーズが高いことから、今後も楽しく学べる講座内容を提供できるよう努める。

14	坂出市成人式	生涯学習課	大人になったことを自覚し、自ら生きぬこうとする青年を祝い励ますとともに、青年が社会のために尽くそうとする考えを持ってもらうとの趣旨から成人式を行う。	毎年成人の日に市民ホールにて開催。式は祭典と式典に分かれており、各地区から成人代表（12名）が作り上げるはたちの祭典では、幼少期からのスライド映像と中学校時代の恩師からのメッセージを上映する。また式典では、市長・議長・国会議員・県会議員からのお祝いのことば、記念品贈呈、成人のことばなどを行う。	A	A	充実 思い出あふれる祭典と厳粛な式典で構成されており、特に新成人の代表者が自ら企画をした祭典は、参加者からも好評を得ているところである。今後もこの成人式が参加者にとって、良き思い出となるように努める。
15	さかいでっこガイド隊	生涯学習課	ふるさと「さかいで」に愛着を持ち、自ら情報を発信できる「さかいでっこ」をめざす。今年度は「坂出港・与島・瀬戸大橋」について学習し、坂出に残っている史跡を回り、子どもたちの目線でツアーに訪れる人たちにガイドをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・「坂出港・瀬戸大橋・鍋島灯台」について勉強をする ・ガイドの台本を作る ・「坂出港～与島ツアー」を開催しガイドをする（4回） ・まなとピアで「さかいでクイズ」をする ※ガイド隊員 11人	A	A	充実 毎年ツアーには多くの方が参加して、大変好評を得ている。今後も、地元の歴史を学び、愛着を持ってもらい、自ら坂出の魅力を市内外に情報発信できる子どもたちの育成に努める。
16	子ども会育成	生涯学習課	少子化や地域社会のつながりの希薄化の中、子ども会行事を通じて、地域で異年齢の子どもたちが一緒に遊ぶなど、楽しい子ども会行事を通じて、地域に愛着を持ち、誇りに思う子どもの育成を行う。	地域で異年齢の子どもたちが一緒に遊ぶ場を提供するとともに、地域の伝統行事などに子ども会活動を通じて参加する。 ゆめ活動委託料・花いっぱい運動委託料・市子連活動補助金・地区子ども会活動補助金・指導者講習会補助金・ふるさとの親子まつり補助金・ドッジボール大会補助金・わんぱくゲーム大会補助金	B	B	充実 子ども会の会員が毎年減少していく中、今後も魅力ある子ども会行事を通して、会員数を減らさず、学年や地域を超えた交流が図れるように努める。

17	補導活動事業	生涯学習課	青少年の健全育成が図れるよう補導活動に努める。	補導員による街頭補導，地域補導等の活動を関係団体と連携・協力しながら青少年の非行防止と健全育成に努めた。	B	A	充実 今後も様々な問題行動等の実態把握に努め，情報の共有化を図り，補導員による温かい声かけを中心とした街頭補導を計画的に実施し，非行の未然防止に努めるとともに，相談・支援態勢を充実し，青少年の健全育成に努める。
18	青色パトロール運行活動事業	生涯学習課	地域の安全・防犯意識の向上に努めるとともに，地域ぐるみで安全なまちづくりを推進することを目的とする。	自主防犯団体が地域で行う青色防犯パトロール運行活動事業について，補助金を交付することにより，安全で安心して暮らすことができる地域社会の実現を図る。	A	A	継続 各地域の実施計画に基づき計画的にパトロール活動が実施されており，「地域の子どもは地域で守り育てる」啓発効果も高い。今後は，全地区実施に向け支援を継続していく。
19	地域育成活動事業	生涯学習課	地域における健全育成と団体の育成に努める	市内10地区の町民会議が実施する非行防止・環境浄化活動等に対して助成することにより，各地区の青少年健全育成町民会議の事業活動への連携を強化して，地域育成活動の充実を図った。	B	B	充実 各地区の町民会議が各種団体と協力して地域の実情に応じた行事等を計画実施しており，今後も各町民会議が計画に基づき実施する青少年の健全育成につながる各種活動を支援していく。

(2) 学校教育の充実

① 幼児教育の充実

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
20	絵本に親しみ豊かな心をはぐくむ取り組み (保育方法の改善と教員の資質向上)	学校教育課	幼児期から読書習慣を形成することで、生涯にわたっての学習の基盤となる主体性や想像力、知的好奇心や言葉による表現力をはぐくむ。	幼児の豊かな情操や言葉をはぐくむために、指導計画の中に位置付け、絵本・図鑑・お話等に親しむことができるよう指導方法の改善に努める。	A	A	充実 より親しめることができるよう、適切な絵本等の選択やお話の仕方についても研究工夫していく。

② 幼児教育の環境づくり

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
21	幼児ふれあい茶道教室 (家庭や地域と連携した園づくり)	学校教育課	故大石キヨ子先生の遺志を受け、幼児が日本の伝統文化である茶道に親しみながら、茶道作法や情操を養う。	「幼児ふれあい茶道教室」として開催し、坂出市内の幼稚園5歳児が坂出市民ふれあい会館において、淡交会の指導による茶会を体験する。 各園において、地域の茶道の指導者を招き、茶道に親しむ機会をもつ。	A	A	継続 情操教育の一環としての茶会を体験させることで日本古来の伝統文化や作法しきたりを学んでいくことができるよう継続していく。
22	幼稚園評価の公表と保護者・地域との連携の工夫と改善 (家庭や地域と連携した園づくり)	学校教育課	保護者や地域との連携を図りながら、地域社会に開かれた信頼される園づくりに努める。教職員の自己評価や保護者や学校関係者評価委員による評価を活かし、園経営の改善を行う。	教職員の自己評価や保護者アンケート（保育参観・運動会・生活発表会等）での評価、学校関係者評価委員の評価や指導助言から、危機管理や環境整備・保育内容の改善を行う。 家庭や地域への通信（園便り・学級便り等）の発信方法や内容を工夫して、保護者・地域連携を密にする。	A	A	充実 評価や指導助言、保護者の意見等をこれからの幼稚園運営に適切に反映していく。

23	子ども発達支援事業	学校教育課	<p>幼児の健やかな成長や発達を促すとともに保護者が安心して子育てができるように、学校教育課・こども課・けんこう課が連携して実施し、子育て支援の充実を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 健診スタッフが坂出市内の幼稚園・保育所の4歳児学級を訪問し、一次健診（集団行動観察・個別健診・保護者面談）を行い、その結果について各園所と協議、報告を行う。 必要に応じて巡回相談や二次健診を実施する。保護者へ発達に応じた支援のアドバイスや子育て相談、関係機関等の紹介を行うとともに、園の保育環境や支援のフォローに努める。 	A	A	<p>充実</p> <p>健診スタッフの充実を図り、幼児の発達と保護者の安心に貢献していけるよう努める。</p>
----	-----------	-------	--	---	---	---	--

③ 教育内容の充実

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
24	心をはぐくむ講師派遣事業 (志をはぐくむ教育の充実)	学校教育課	<p>社会の様々な分野で活躍している著名人を学校に招いて講演会を開くことで、児童生徒がその生き方に学び、具体的な自分の夢や志を考えるきっかけとする。</p>	<p>市内10校に講師を派遣し、講演会を開いた。</p> <p>金山小学校 裸足ランニング指導者 瀬居中学校 元公立中学校長 東部小学校 弦楽四重奏演奏家 岩黒小中学校 エアロビク指導員 櫃石小学校 けん玉指導者 坂出小学校 ピアノ奏者 東部中学校 元バレーボール男子日本代表監督 坂出中学校 有限会社代表取締役 白峰中学校 カマタマーレ讃岐監督 瀬居小学校 スポーツ指導員</p>	A	A	<p>充実</p> <p>実社会のさまざまな分野で活躍している講師で、実績のある方を招聘することにより、児童・生徒の志を高め、将来の目標設定に資する内容となるよう充実に努める。</p>
25	さかいで・まんのう算数・数学オリンピック (志をはぐくむ教育の充実)	学校教育課	<p>①児童生徒の算数・数学に対する興味・関心を喚起し、学習意欲を高める。 ②考える楽しさを体験し、主体的に学ぼうとする態度を育成する。 ③既習の知識、技能を活用して問題を解決することで、思考力・表現力を高める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 実行委員会開催（年間3回：学識経験者、保護者、小中学校長会等） 問題作成委員会開催（年間10回：小中学校教員15名） オリンピック実施（H26.7.27 坂出中学校）参加記念バッジを参加者全員に配布 表彰式、解説の会（H26.8.24 勤労福祉センター） <p>金銀銅メダル、優秀賞、エリート賞、アテア賞、エニク賞 57名</p>	A	A	<p>充実</p> <p>参加者の拡大を図るとともに、引き続き多くの児童生徒が考えることの喜びを味わうことのできる機会を提供していく。</p>

26	学校給食事業 (公益社団法人 坂出市学校給食 会)	教育総務課	市内の学校給食事業の充実、発展及びその適正な運営に資するため、予算の範囲内で補助金を学校給食会に交付し、学校教育の円滑な推進に寄与することを目的とする。	下記事業に対して補助金を交付する。 ・管理費補助・・・給食会職員の人件費及び事務所の運営経費 ・運営費補助・・・平成20年度より給食場の燃料費及び洗剤費の補助 ・その他・・・食材の共同購入及び燃料業者からの見積合わせを実施	A	A	継続 健全な経営のための補助を継続していくとともに給食現場においては、異物混入の防止に努め、児童・生徒への安全安心でおいしい給食の提供に努めていく。
----	------------------------------------	-------	--	--	---	---	---

④ 指導力の向上と指導体制の充実

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
27	問題行動への対策 (人格形成と規範意識の涵養)	学校教育課	不登校、いじめ、暴力行為等の問題行動や虐待、体罰の未然防止や早期発見、早期解決を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 市内全小中学校にスクールカウンセラーを配置し、小中が連携して、児童生徒、保護者、教員の教育相談の充実を図ることで不登校を減らす。また、市内中学校にスクールソーシャルワーカーを配置し、児童生徒のおかれた様々な環境に働きかけて支援を行う。 いじめについては、定期的なアンケート実施と教員による観察を強化し、未然防止に努める。また、坂出市いじめ問題等対策連絡協議会において「坂出市いじめ防止基本方針」を策定し、小中学校に周知した。 虐待については早期発見とともに関係機関との連携を図った早期対応を図り、ケース会を開くなど、見守りを継続する。 	A	A	充実 スクールソーシャルワーカーの配置を充実し、関係機関との連携も図りながら、学校現場においても「坂出市いじめ防止基本方針」に則った対応を指導していく。いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努める。また、必要な人員の確保に努める。
28	教育研究所の研究・研修事業 (信頼される学校づくり)	学校教育課	新学習指導要領の理念に則し、教育研究所の部会ごとに理論・実践の両面から研究することで、本市の学校教育の充実・発展に、また、教職員の資質向上に資する。	<ul style="list-style-type: none"> 学校人権・同和教育啓発資料作成部会 人権・同和教育資料「心」と「実践資料集」の改訂 不登校・特別支援教育部会 「フレンドシップ夏の集い、クリスマスの集い」の実施 不登校対策教育支援センター「であいの部屋」「ふれあいの部屋」 I C T活用部会 学校校務の情報化及び校務の能率化の提案 学校教育課題部会 全国学力学習状況調査結果の活用と授業の活性化の研究 幼稚園教育部会 啓発ポスター「おおきくなるってうれしいな！」作成 	A	A	充実 研究内容の精選とともに、部会ごとの研究成果の活用を工夫していく。

29	学校関係者評価委員会・学校経営支援委員会 (信頼される学校づくり)	学校教育課	各学校の学校評価（自己評価と学校関係者評価）について、専門的、客観的立場から評価し、指導・助言を行うことで、各校の学校運営の充実に資する。	各学校で管理職等による校内評価委員会は「自己評価書」を作成し、保護者及び学校関係者からなる学校関係者評価委員会に提出する。学校関係者評価委員会での協議を基に学校が作成した「学校評価書」について、学校経営支援委員会を開き、学識経験者、保護者4名が第三者評価を行い、その助言・指導を各校の学校運営の充実に資する。	B	B	充実 自己評価書の作成に当たっては、校長だけでなく、教頭、教諭の意見も反映した内容とする。また、評価委員会・経営支援委員会での意見を現場に反映し、より良い学校運営に活かしていく。
30	人的支援体制の充実	学校教育課	一人一人の子どもの実態に応じたきめ細かい指導を行い、学校生活の安定と基礎的・基本的内容の確実な定着を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語指導助手 小学校外国語活動、中学校英語の授業にネイティブを指導助手として市内全小学校5、6年生全学級に月2h、市内全中学校全学級に月1h配置 ・生徒指導補助員 中学生の暴力行為の未然防止、早期発見・早期対応のために、3中学校に2名の生徒指導補助員を配置 ・不登校対策支援センター 坂出中学校に「ふれあいの部屋」、白峰中学校に「であいの部屋」を置き、3名の職員を配置 ・理科観察実験アシスタント 3年生以上の理科の実験用具の準備、理科室の整備等、理科の授業を充実するため、小学校6校に理科観察実験アシスタントを配置 (のべ450h) 	B	B	充実 ALT、生徒指導補助員等の配置人員や配置時間の拡充を図る。また、不登校対策支援センターの内容充実を図ることで個別の生徒の実情に応じたきめ細かい対応をしていく。

⑤ 地域との連携強化

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
31	家庭・地域との連携と啓発	学校教育課	各学校園の教育活動や情報提供を広く保護者や地域に発信し、学校教育に対する理解・協力を得るとともに、地域社会全体で子どもをはぐくみ、学習の深化、安全確保、環境整備等、学校教育の充実を図る。	園や学校の実情に応じて、保護者や地域関係者の教育活動への参加協力依頼を積極的に行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・保育、授業参観 1日または半日のフリー参観を実施（全幼小中）、教育活動への保護者参加も工夫 ・12小学校に、1校につき1名のボランティア・コーディネーターを配置し、支援ボランティアが読み聞かせ、ゲストティーチャー、立哨、環境整備等の活動を行う。 ・広報活動 学校だより、アンケート調査、ホームページ開設、メール配信 	B	B	充実 学校支援ボランティア・コーディネーターと連携を図り、地域の課題に応じたきめ細かなボランティア活動を促進することで、学校と地域の緊密な協力体制を築いていく。

⑥ 特別支援教育の充実

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
32	特別支援教育支援員の拡充	学校教育課	一人一人の子どもの実態に応じたきめ細かい指導を行い、学校生活の安定と基礎的・基本的内容の確実な定着を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級及び通常学級に在籍する特別な支援を要する児童生徒に対し、特別支援教育支援員を配置している。 ・研修を実施（小中年間2回、幼稚園3回）している。 	A	A	充実 特別な支援を必要とする児童・生徒へのきめ細かな対応を行うため、複数配置校を増やすなど配置人員の充実を図っていく。

⑦ 教育施設・設備の充実

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
33	小児生活習慣病対策事業	学校教育課	近年、増加傾向にある小児期の肥満及び肥満に起因する生活習慣病の早期発見及び予防を目的とする。	市内市立小学校4年生全児童を対象に、小児生活習慣病予防健診の血液検査を実施し、当該検査結果を保護者及び学校に通知することで児童の生活習慣の見直し及び改善指導に結びつけていく。	A	A	充実 早い時期からの生活習慣病予防対策を講じるために極めて有効かつ適切な事業であり、実績も重ねていることから今後も継続していく。
34	幼・小・中学校施設整備事業（建設工事）	教育総務課	学校施設は、日常において子どもや教職員の生活の場であるとともに災害時には地域住民の避難場所としての役割を担うことから、構造体の耐震化が完了した今は、非構造部材の耐震化を進めるとともにプールの改修、便所改修など、教育環境の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・非構造部材耐震化工事（H24～） ・プール改修工事 ・便所改修工事 ・防球ネット改修工事 	B	B	充実 非構造部材の耐震化を継続していくとともに、老朽化したプール及び便所の大規模改修等を計画的に進めていく。
35	幼・小・中学校施設整備事業（維持修繕工事）	教育総務課	大切な学校施設を、できるだけ長く、安全で安心して使用できる状態を保つ。	建物及び外構等施設の整備、維持修繕及び改修を行う。	B	B	充実 幼児・児童・生徒の安全安心のため、学校園施設の教育環境の確保に努めていく。
36	私立学校振興事業	教育総務課	私立学校の教育条件の維持及び向上並びに私立学校に在学する幼児、児童、生徒又は学生に係る修学上の経済的負担の軽減を図るとともに、私立学校の経営の健全性を高め、もって私立学校の健全な発達に資する。	坂出市内に私立学校を設置している学校法人真利学園（ルンビニ幼稚園）及び学校法人花岡学園（坂出第一高校、一高幼稚園）に対し、私立学校振興補助金を交付する。	A	A	継続 私立学校の健全な経営と発展のため、今後も補助金を継続していく。

37	幼・小・中学校運営費	教育総務課	幼・小・中学校の円滑な運営に資するため、必要な予算措置を行う。	幼・小・中学校の電気料金、水道料金等の光熱水費のほかに、消耗品、備品、設備の軽微な修繕等、学校運営に必要な経費を支出する。	A	A	継続 運営費は学校運営に不可欠なものであることから、必要な予算確保に努めていく。
38	教材・備品整備事業	教育総務課	小・中学校を対象に、授業等に必要な教材の充実を図る。	児童・生徒の教育効果を高め、基礎的・基本的な学習理解の補助のため、標本や実験器具などの授業等に必要な教材の整備を行う。	A	A	充実 小・中学校長会とも連携して、児童・生徒の学習環境の充実をこれからも図っていく。
39	通学・通園助成事業	教育総務課	学校、幼稚園の統廃合等により通学、通園が遠距離となる児童・生徒及び保護者の経済的負担の軽減と利便性の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・白峰中学校通学用自動車運行業務委託(府中地区) ・白峰中学校通学用バス定期券交付(王越地区) ・松山小学校通学用自動車運行業務委託(王越地区)(1,2年) ・松山小学校通学用バス定期券交付(王越地区)(3~6年) ・沙弥島児童生徒通学助成金 ・与島町児童生徒通学費補助金 ・坂出中央幼稚園通園用自動車運行業務委託(西部・中央・金山・西庄地区) 	A	A	継続 遠方から通う幼児・児童・生徒の安全な通園、通学の確保と保護者の経済的負担の軽減のため、今後とも事業を継続していく。
40	学校再編整備事業	教育総務課	次代を担う子ども達の教育効果を第一に考え、最適規模の学習集団を編成し、学校が学校として最大限の機能を発揮できる教育環境整備を図る。	<p>平成20年12月に策定した坂出市学校再編整備計画に基づき、学校再編整備を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期計画(概ね5年以内) <ul style="list-style-type: none"> ①西部・中央・沙弥・瀬居小学校の統合 ②坂出・瀬居・沙弥中学校の統合 ③松山・王越小学校の統合 ・後期計画(概ね10年以内) <ul style="list-style-type: none"> ①坂出中・東部中の統合 	B	B	継続 後期計画については、当面の統合はないとの結論に至ったが、今後においても生徒数の推移や地元の意見等を聞くとともに、将来構想についても慎重に進めていく。

(3) 人権・同和教育の推進

① 学校教育における人権・同和教育の推進

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
41	私の考えを語る会 坂出市幼小中 幼児・児童・生徒の人権展覧会	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> 私の考えを語る会（昭和56年度～）市内小中学校の児童・生徒の意見発表の機会を設け交流を図りつつ、人権尊重意識の高揚を目指すことを目的とする。 坂出市幼小中幼児・児童・生徒の人権展覧会（昭和50年度～）市内幼小中の幼児・児童・生徒の人権展覧会を開催し、人権尊重教育の成果を示すことで人権尊重の市民啓発を図ることを目的とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な生活体験を通して、人権あるいは人間の生き方に関する意見を、児童生徒が1題6分以内で発表する。 「私の考えを語る会」の開催当日と「人権週間」に合わせて、市民ギャラリー「かもめ」において市内全幼小中学校園、特別支援学校および市内4高校（賛助）の、計35校園の作品を展示する。 	A	A	<p>充実</p> <p>長い実績のある事業であり、人権尊重の啓発活動として市民にも定着している行事でもあることから、引き続き実施していく。</p>

② 社会教育における人権・同和教育の推進

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
42	人権学習講座	生涯学習課	人間の尊厳と人権の確立をめざして、家庭・学校教育をはじめとするいろいろな分野での人権問題を解決する手立てを学習する。	<ul style="list-style-type: none"> 「同和問題を正しく理解するために」 人権課主幹 堂尾 勇 「名画に学ぶ”生きる”とは？」 歴史研究家 上原 敏 「坂出市史編さん史料に見る”人権感覚”」 坂出市史編さん所長 唐木 裕志 「見えないつながりを喜ぶ」 僧侶 川田 慈恵 	A	A	<p>充実</p> <p>今後も、人間の尊厳と人権の確立をめざし、講演会を中心とした事業を通して人権啓発に努める。</p>
43	人権・同和教育だより PTA人権・同和教育研修会	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> 人権・同和教育だより 坂出綾歌ブロックにおける住民を対象に、人権意識の向上を目的として実施する。 PTA人権・同和教育研修会 PTAが中心となって人権・同和研修を企画し、保護者参観日に合わせて講演会・研修会を行うことで人権・同和教育に関する啓発を図ることを目的とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 坂出市・宇多津町・綾川町の1市2町の人権・同和教育担当者、教員等により内容及び構成を検討する。本市においては、12月広報とともに全戸配布している。 各校年1回程度、PTAと学校が協力し、保護者を対象として実施する研修会であり、経費の内訳は、講師料、用紙代、印刷費等である。 	B	B	<p>充実</p> <p>いずれも継続して実施することで、市民の人権尊重意識の高揚に資することができる。掲載内容、研修会講師の適切な選択に加え、参加者の拡充を図る。</p>

③ 人権・同和教育指導者の育成

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
44	坂出市同和地区教育連絡協議会 幼小中人権・同和教育研究事業	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> 坂出市同和地区教育連絡協議会 同和地区における幼児・児童・生徒の教育水準の向上を図ることを目的とする。 (昭和56年度～) 幼小中人権・同和教育研究事業（昭和39年度～） 幼稚園・小学校・中学校の人権・同和教育主任その他の教職員を対象とし、人権・同和教育に関する研究を深めることを目的とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 同和地区における幼児・児童・生徒の学習活動の推進に関し、保育所・幼稚園・小学校・中学校・高等学校が校種の垣根を越えて連携を図る。 幼稚園・小学校・中学校の人権・同和教育主任等を対象に年3回の現地研修、講演、授業・保育研究、各校園の情報交換等を実施する 	A	A	<p>充実</p> <p>同和地区における幼児・児童・生徒の教育水準の向上を図るために、教職員のスキルアップに努めていく。</p>

(4) 文化・スポーツの振興

① 芸術・文化活動の振興

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
45	まなとピアフェスティバル	生涯学習課	生涯学習に関することや人づくり・まちづくりについて学習活動の発表を行う。	<p>生涯学習を通して学んだことを発表するステージ・パネル展示等と生涯学習にふれる各種体験コーナー等を実施する。</p> <p>11月の第2週日曜日を中心に、坂出駅前ハナミズキ広場・駅周辺・香風園及び周辺・ふれあい会館・勤労福祉センター周辺・美術館・イオンホールで開催。</p>	B	B	<p>その他</p> <p>生涯学習の発表の場でありながら、同時に協賛行事等も行っているのが現状である。今後は他市町の開催内容を参考にするとともに、本来行うべき生涯学習の発表の場の事業継続について検討を行う。</p>

46	市民美術館企画展事業	文化振興課 市民美術館	市民に質の高い芸術・文化に触れ合う機会を提供するとともにいろいろな展覧会事業を通して市民一人ひとりが豊かな創造力や感性を育み、心にゆとりと潤いを持ち、特色ある地域文化の創造が図れるよう芸術文化の振興に努める。	<ul style="list-style-type: none"> 郷土の作家シリーズ4として「岡内義典と仲間たち」展。谷本重義、蔵本利彦らの賛助出品。 特別展として中河与一の視点による石刻画作家「山田光造」展を取り上げる。 春・夏・冬の長期休暇中には親子で参加するワークショップを恒例化し、ものづくりの場を提供する。 「フォトコンテスト」「現代童画会展」「書の美」「現代仏像展」など継続事業では常に新しい切り口として、ギャラリートークやギャラリーコンサートを開催し、市民の参画意識の向上に努める。 	A	A	<p>充実</p> <p>開館30周年を迎え、開館当初の市民ギャラリー的な貸館業務が顕著に減少している。それは全国的な風潮であり、開館日数を確保するためには企画展増加が考えられる。しかし、単独の自主企画立案には多大な時間と費用を要するため、予算等を含め、企画展の精査を行うなど、今後の方向性を定めていく。</p>
47	万葉企画事業	文化振興課	万葉集にも歌われた沙弥島を舞台に、柿本人麻呂が過ごした時代に思いをはせ、万葉の島である沙弥島に親しんでいただく。また、特色ある地域文化の保存、継承に努める。	地域の伝統文化や芸能等を発展させるため、「万葉まつり」「万葉茶会」の企画事業を開催するとともに貸館事業を行った。	B	B	<p>充実</p> <p>瀬戸内国際芸術祭と合わせて企画事業を実施するなど、他団体にも働きかけ、来館者数の増加を図っていく。</p>
48	塩業資料館児童校外学習見学事業	文化振興課	坂出の歴史に深く関わった塩田や久米通賢について学んでもらうため、市内の公立小学4年生等を対象に、塩業資料館の学習見学を実施する。	塩業資料館オリジナルテキスト「塩のひみつ」（坂出市小学校教育研究会社会科部会に原稿を依頼して作成）を利用し校外学習見学を行う。1時間程度の学習見学とし、バスで児童の送迎を行い、塩業に詳しい外部講師を招聘しながら子ども達に塩業について学んでもらう。	B	B	<p>充実</p> <p>塩業資料館への校外学習の際に、図書館、美術館、郷土資料館の学習・見学も実施できるよう支援していく。</p>
49	文化芸術事業	文化振興課	市民美術館、市民ホールなどを通じながら、市民の方々が文化芸術に親しむことができる機会の創出に努め、文化振興を図る。	文化芸術事業として、市民美術館で、洞爺湖サミットや上海万博など、国際的な会場で展示された山田光造氏の作品展を開催した。山田氏は本市出身の作家である中河与一氏と親交がある国際的な石刻画家である。また、市民ホールでは、NHK交響楽団（N響）の金管奏者を迎えた地域住民のためのコンサートを実施した。	B	B	<p>充実</p> <p>今後も美術館、市民ホール、万葉会館などと連携しながら、市民が良質な文化芸術に接する機会の創出に努めていく。</p>

② 文化財を生かしたまちづくり

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
50	坂出市内遺跡発掘調査事業	文化振興課	坂出市内における遺跡の踏査，土木工事などに先立つ試掘調査及び遺跡の範囲確認調査，また工事の際における現場での立会などを行い，貴重な埋蔵文化財を保護する。※本発掘調査は別事業である。	今年度は沙弥ナカダ浜遺跡，開法寺跡，讃岐国府跡において工事立会をそれぞれ1件ずつ，川津町において協力立会（周知の埋蔵文化財包蔵地内ではないが，近隣に包蔵地が存在し遺構・遺物の検出が予想させるため，事業主の許可を得て念のための立会を行うもの。）を1件行い，いずれも結果としては埋蔵文化財に支障のないことを確認している。（開法寺跡からは遺物の出土があり）	C	C	充実 市内で開発行為が実施される前には必ず届け出るよう，業者，公的機関等に周知徹底を図る。 大規模発掘調査が必要となった際の調査体制の拡充については，今後も県と協議しながら対応する。
51	文化財保護管理活用事業	文化振興課	坂出市内にある指定文化財周辺の管理（主に草刈り）を行うことや，看板を設置すること，市内の文化財所有者や保護団体に，保存，管理，活用に必要な費用を補助することを通じ，貴重な文化財の保護活用に努める。	<ul style="list-style-type: none"> 指定文化財周辺の除草、剪定 394,940円 文化財周辺の環境整備 3,175,740円 指定文化財の保存，管理，活用に対する補助 576,000円 地域の文化財の管理委託 210,000円 	B	B	充実 緊急で優先順位の高いものから実施している文化財の保護管理を計画的に実施していく。
52	讃岐国府跡探索事業	文化振興課	平成25年2月に府中町本村地区に讃岐国府跡の所在が確定したことから，中心施設の可能性の高い遺構の検出や，今後の調査方法について，調査保存活用検討会議を開催し，国の史跡指定を目指す調査専門部会を組織し，指定に向け具体的に調査内容等の検討を進めながら，今後の讃岐国府跡の保存方法を検討する。	<p>讃岐国府跡保存活用検討会議及びより専門性を高めた調査指導専門委員会を開催した。</p> <p>国府跡の史跡指定に向けて，香川県埋蔵文化財センターと協力しながら国府跡と開法寺跡の調査の検討した。</p> <p>発掘成果の報告会や講演会，国府関連の体験教室など，事業を計画しながら，讃岐国府跡を中心に文化遺産を活かした事業を進める。</p>	B	B	充実 国指定に向け，発掘調査体制の充実を検討し，遺物整理作業や追加発掘調査を進めるとともに，国府跡を中心に活用事業も実施し地域文化遺産の振興を図る。
53	坂出歴史文化講座（レキブンコウ）	文化振興課	市内にある史跡や遺跡を，歴史・文化・芸術方面にわたって学んでもらう講座を行い，古き良き坂出を知ってもらう。	市内の史跡・寺社の見学や，「古典の日」にちなみ雨月物語を朗読する講座，古文書に出てくるメニューを再現する「殿様のランチ」講座などを実施した。	A	A	充実 事業も2年目を迎え，一定の成果をあげており，今後も坂出の歴史等について楽しく学んでもらうような講座を実施したい。

③ スポーツの振興

No	事業名	担当課	事業目的	事業概要	自己評価	委員評価	今後の方向性
54	市内三校高等学校 野球定期戦大会	生涯学習課	青少年たちの持つ無限の可能性と協調の精神を養い、野球スポーツを計画的・継続的に実践し、それによって青少年の健全育成と体力の向上に努める。	市内の高等学校3校（坂出高校・坂出商業高校・坂出工業高校）による硬式野球リーグ戦大会を実施する。	A	A	継続 伝統ある3校リーグを継続して行うことにより参加各校の交流を深め、相互研鑽による競技力の向上と青少年の健全育成を図る。
55	スポーツ推進委員 研修	生涯学習課	社会的信望があり、スポーツに対する深い関心と理解を持ち、地域住民のスポーツ活動に対するニーズの高度化・多様化に対してスポーツ振興施策の企画立案に参画するとともに、住民との身近な立場からスポーツ振興施策の推進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 坂出市生涯スポーツ指導者養成講座： 4月20日、6月29日、7月27日、10月26日、11月29日、3月15日 （教育会館等） 香川県スポーツ推進委員研修： 7月12日（サンポートホール高松） 四国スポーツ推進委員研修： 1月17日（香川県高松市） 全国スポーツ推進委員研修： 9月25日・26日（岩手県） 	A	A	充実 今後も研修会に積極的に参加することにより、生涯スポーツの推進者でありコーディネーターとしての役割を担うスポーツ推進委員の資質向上を目指す。
56	坂出市体育協会	生涯学習課	坂出市における生涯スポーツ及びスポーツ文化の発展と活力のある地域社会づくりに努めることを目的とし、市民一人ひとりがスポーツ文化を豊かに享受する「生涯スポーツ社会」の実現を目指すことに資する。	市内29の競技団体と12地区の体育会等への助成とスポーツ競技・レクリエーションの25大会への委託事業によりスポーツ・レクリエーションの普及・振興を目指す。	A	A	充実 市体育協会及び各加盟競技団体の支援を充実して、スポーツの普及・推進を目指すとともに競技力の更なる向上を図り、地元出身選手の2020年東京オリンピック・パラリンピック出場を目指す。

57	第25回坂出市瀬戸大橋駅伝競走大会	生涯学習課	マラソン王国「坂出」の復活と市民相互の親睦と地域の活性化並びに地区内の親睦と団結を図るため、毎年新春に実施し生涯スポーツの普及・振興に寄与している。	坂出市立体育館から瀬居町までの折り返し、10区間の20.541kmコースを舞台とした地区対抗の駅伝競走大会。 なお、25回大会が最後の大会であった。	A	A	その他 駅伝の歴史を引き継ぎ、地区間交流・世代間交流を促進し、地域の活性化に繋がる行事を各地区と協議しながら、駅伝に替わる事業の実施に向けた取組みを進める。
58	総合型地域スポーツクラブ設立支援事業	生涯学習課	国のスポーツ振興基本計画に沿った、生涯スポーツ社会の実現を図るため、幅広い世代の人々が、各自の興味関心・競技レベルに合わせて、さまざまなスポーツに触れる機会を提供する総合型地域スポーツクラブの支援を行う。	アウトドアスポーツの「歩く」と、インドアスポーツの「カローリング」を中心とした行事を行っている。五色台クリーンハイキングやカローリング交流大会などを実施した。	A	A	充実 魅力ある行事の開催や広報活動を積極的に行うことにより、参加者及びクラブ会員の増加を図る。
59	2015カヌースプリント海外派遣選手第二次選考会、2015カヌースプリントジュニア海外派遣選手第二次選考会（兼）第25回府中湖カヌーレガッタ	生涯学習課	第48回国民体育大会開催を契機として、カヌー競技の普及と振興を図るため、全国から選手を迎え、府中湖において競技大会を開催し、スポーツ文化の高揚に努める。	(シニア) 1000m競技 男子 500m競技 女子 200m競技 男子 女子 (パラカヌー) 200m競技 男子 女子 (ジュニア) 1000m競技 男子 500m競技 女子 200m競技 男子 女子	A	A	充実 今後も全国大会の開催を支援することで、カヌー競技の普及と競技力の向上を図るとともに、競技場および本市を全国に発信し、2020年東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致につなげる。
60	ラジオ体操普及推進事業	生涯学習課	いつでも・どこでも・誰でもができるラジオ体操を普及推進し、市民の健康増進や、地域間交流及び家族間交流の促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 地区巡回で実施するラジオ体操大会 夏休みの最初の一週間に実施するラジオ体操週間 市役所本庁舎、合同庁舎、教育会館の始業前のラジオ体操放送 駅前市民広場をラジオ体操広場とし、毎朝6時30分からラジオ体操放送 	A	A	充実 ラジオ体操の更なる普及を推進するため、市内各地区の協力を得ながら計画的にラジオ体操広場の増設及び既存広場の充実に努める。